

奇妙な息づかいが聞こえたら
決して振り返らないで！

ハロウィン

■キャスト ■トナルド・ブレンス / ジャマイカ・カメラス / ナシール・ミス / P・マイリス

■カラー作品 ■タリカ映画 ■スタッフ ■製作 ■デブラ・ヒル ■脚本 ■監督 ■作曲 ■シモン・カーペンター ■サントラ盤 ■ロビン・レコード



ハロウィン



HALLOWEEN

★スタッフ★

製作代表……………アーウィン・ヤブランス
製作……………デブラ・ヒル
脚本……………ジョン・カーペンター/デブラ・ヒル
監督……………ジョン・カーペンター
作曲……………ジョン・カーペンター
撮影……………レイ・ステラ

★キャスト★

ルーミス……………ドナルド・プレズンス
ローリー……………ジャミー・リー・カーティス
アニ……………ナンシー・ルーミス
リンダ……………P・J・ソーレス
ブラケット……………チャールズ・サイファーズ
リンゼ……………カイル・リチャーズ
トミー……………ブライアン・アンドリュース
ボブ……………ジョン・マイケル・グレーム
マイケル(23才)……………トニー・モラン
マイケル(6才)……………ウイル・サンディン
ジュディス・マイヤーズ……………サンディ・ジョンソン

★後を振り向かないで……

闇の中に浮かぶ青白いハロウィンマスク。誰もいない夜の道。どこから来るのかハア・ハアとかすれる奇妙な音。足音もしないのにだんだん背後に忍び寄ってくる。「誰だろう?」ふっと、振り向きたくなくなる。いや、あなたは振り向いてはいけない。奴の恐ろしさに足がすくんで動けなくなった時、あなたの命はなくなる。だから、振り向かず、全速力で逃げるのだ。あの奇妙な音が聞こえたらすぐに。奴は「口裂け女」より恐ろしい「ブギーマン」あの悪霊の化身、伝説のブギーマン。

★ハロウィン——幻想と恐怖の夜

10月31日、万聖節の前日に当たる。教会のフェスティバルとしては最も壮厳な祭事である。しかし、一方では幽霊が彷徨し、妖精や小人が出現し、魔女はホウキを持ち、黒い猫を連れて、ショーウィンドーに現われる夜もあると昔、考えられていた。起源はスコットランドやアイルランドの民話の習慣に基づいている。アメリカでは入植したアイルランド人が小人はいつも

死者の家の回りにうろついており、彼らは特にハロウィンになると活発に動くと考えられていたためにその夜生じるはずは小人達のせいだと考えられていた。ハロウィンは昔、死人といけにえの宗教的儀式であったが、今では子供達のものである。夜になると薄気味悪いマスクをかぶり、異様なコスチュームを身につけ、家から家へドアのベルを鳴らし、「小妖精にお菓子をくれないといたずらをするよ」と叫んで歩き回わる。

★ブギーマンが襲って来た!!

一九六三年のハロウィンの夜、6才のマイケルは姉のジュディを殺害した。一九七八年のハロウィンの前夜、マイケルは精神病院を脱走した。生地にもどり、マイケルは自分の目に映った姉と同じ位の年頃の女の子を殺害し始める。それを阻止しようとする担当医のルーミス。白いハロウィンマスクをかぶり、マイケルはアニとリンダ、そして、ボブを殺していく。最後に残されたローリーはお守りをしているトミーとリンゼーを守りながら勇敢に闘う。あやういところをルーミスが5発銃弾をマイケルの胸に叩き込む。だが、マイケルはブギーマンなのだ。だから——。

★期待の二人

監督のジョン・カーペンターは30才である。撮影日数20日、予算30万ドル、そして、70万ドルを稼ぎ出したアイデアと才能で勝利を得、地位を確立した。

主演のローリーにはジャミー・リー・カーティスが扮している。彼女はジャネット・リーとトニー・カーティスの娘である。悪霊と闘う女子高校生役を見事に演じている。

★新方式「スペースサイザー360」サウンド

映画に関しては初めて導入され、シンセサイザーの音と画面と観客を一体化し、どこの席に坐っても臨場感のある音が聞かれる。

月日
ロードショー スバル座